

We Love Bach IV

インヴェンションへの道のりII

研究者と演奏家を迎えて

2024 4.4 Thu

富田 庸氏による講座

第1部 10:00 ~ 12:00

「資料研究からみるインヴェンションの起源と構想」

第2部 13:00 ~ 15:00

「資料研究からみた19世紀のインヴェンション」

各部
一般...¥3,000 大学生以下...¥2,000 中学生以下...¥1,000

共通
一般...¥5,000 大学生以下...¥3,000 中学生以下...¥1,500

日立システムズホール仙台・エッグホール(3F)

両日共通券

(4/4各部) 一般 ¥5,000 大学生以下 ¥3,000 中学生以下 ¥1,500

(4/4共通) 一般 ¥7,000 大学生以下 ¥4,000 中学生以下 ¥2,000

4.5 Fri

葉形亜樹子氏による演奏とお話

「バッハの家族愛」

開演 19:00 (開場 18:30)

Program

《W.F. バッハのための音楽帖》

《インヴェンション》

《平均律クラヴィーア曲集》より

Ch. ペッツォルト：組曲

Fr. クープランの作品

他

一般...¥3,000 大学生以下...¥2,000 中学生以下...¥1,000

(当日はそれぞれ500円増)

日立システムズホール仙台・交流ホール(2F)

主催：仙台バッハゼミナール 協力：(一社)ミュージックプロデュースMHKS

後援：日本音楽表現会、武蔵野音楽大学同窓会宮城県支部、(公財)仙台市市民文化事業団

河北新報社、仙台リビング新聞社、エフエム仙台、fmいずみ797

チケット及び問い合わせ先：MHKS Tel: 070-6625-9244 / e-mail:info@mhks.jp



J.S. バッハの「インヴェンション」という

シンプルにして奥の深い世界には、

限りない想像 / 創造の可能性があると思われます。

ただ音にするだけではなく、色々な方向からアプローチしていく

面白さをご一緒に味わってみましょう！



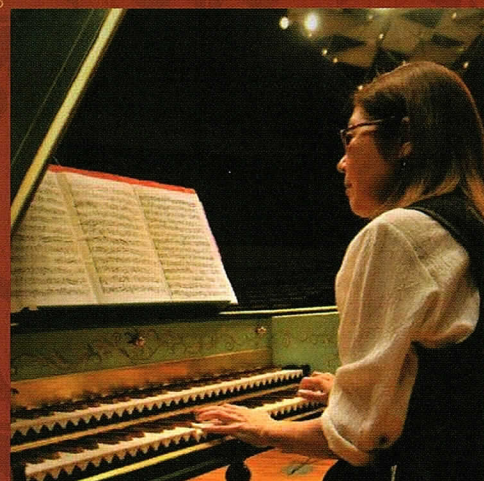
富田 庸 Tomita Yo

音楽学者(バッハ研究)。1961年福島県生まれ。福島県立安積高等学校を経て武蔵野音楽大学ピアノ科卒業後、渡英。リーズ大学にて修士号と博士号を取得。現在、英国ベルファストのクイーンズ大学教授(Professor of Musicology at Queen's University Belfast)。ライブツィヒ・バッハ資料館(研究部門)上級研究員(Senior Fellow, Bach-Archiv Leipzig)。英国バッハネットワーク理事(Bach network, Council member)。

主な出版書: Das wohltemperierte Klavier II [平均律第二巻] (楽譜・Henle 2007年)、J. S. Bach (研究書・Ashgate 2011年) Exploring Bach's B-minor Mass [口短調ミサ曲探求] (研究書Cambridge大学出版局 2013年)など。

We Love Bach IV

インヴェンションへの道のりII
研究者と演奏家を迎えて



撮影: 林高代様

栗形 亜樹子 Kuwagata Akiko

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学作曲科を経てドイツ政府奨学生としてデトモルト音楽大学、シュトゥットガルト音楽演劇大学のチェンバロ科修了。パリに移りセルジー国立地方音楽院等で教鞭を取る傍ら欧州各地で演奏活動に従事。文化庁芸術家在外研修員としてイタリア、スペインでチェンバロ、オルガンの研鑽を積む。パリ、ブリュージュ、ライブツィヒ・バッハ国際チェンバロ・コンクール等で上位入賞。17年間の欧州滞在後2000年に帰国、現在松本市音楽文化ホール講師。音律、古楽演奏に関する講座なども多数開催している。2017年以降J.S. バッハ、J. フローベルガー、L. ケープランのソロアルバムをdream window TREEレーベルより全世界にハイレゾ配信開始。全音楽譜出版社より『F. ケープラン/クラヴサン奏法』の対訳新版を2017年に刊行。日本音楽学会、日本オルガン研究会、日本チェンバロ協会所属。東京藝術大学非常勤講師。

日立システムズホール仙台 交流ホール(2F)・エッグホール(3F)

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)

TEL 022-276-2110

仙台市営地下鉄南北線・泉中央方面行き「旭ヶ丘駅」下車。東1番出口より徒歩3分。